〔安全医療コース〕災害医療について学ぶ

コース担当責任者：矢口有乃（本院救命救急センター）

〔ねらい〕

本学の防災及び災害時の体制と機能、地域における役割などを学習理解し、災害時に職員各自が女子医大人として“できること”を考え、積極的に行動を起こすことができるようになることを期待します。また、研修セミナーを通して、管理体制や防災・災害時対策について考察し、改善等の見直しを検討できる能力を身に付けることをねらいとします。

〔方　法〕

講義を踏まえながら防災訓練への参加実習、災害時の病院としての機能と役割などをワークショップ形式で学習を進めていきます。

〔対　象〕

本学で働くすべての職種の方を対象とします。8 回連続での参加を基本に考えて下さい。このコースの定員は 10 名です。講義室は基本として旧心研研究部 2 階にある統合教育学習室（ICT ラボ）を使用します。

1 回（10 月 26 日） 17：30－19：00	担当講師：矢口有乃 講義：災害医療について
2 回（11 月 2 日） 14：00－17：00	担当講師：矢口有乃 総合防災訓練参加
3 回（11 月 9 日） 17：30－19：00	担当講師：武田宗和 トリアージ講習会
4 回（11 月 16 日） 17：30－19：00	担当講師：武田宗和 ワークショップ 1：入院患者、外来患者避難について
5 回（11 月 30 日） 17：30－19：00	担当講師：武田宗和 ワークショップ 2：地域住民受け入れについて
6 回（12 月 7 日） 17：30－19：00	担当講師：武田宗和 ワークショップ 3：災害拠点病院としての機能について
7 回（12 月 14 日） 17：30－19：00	担当講師：武田宗和 ワークショップ 4：火災と地震に対する対応について
8 回（12 月 21 日） 17：30－19：00	担当講師：武田宗和 ワークショップ 5：シミュレーションと訓練について

※講義風景や講師に焦点を当てた写真またはビデオ撮影をすることを予めご了承下さい。